

第25回

ふなばし環境フェア開催報告書

見よう 知ろう 踏み出そう 地球の今と未来のために



令和4年11月

船橋市環境フェア実行委員会

目次

事業の概要	1
新型コロナウイルス感染症拡大防止策	4
会場全体図	5
当日の様子	6
広報宣伝活動	19
アンケート結果	22
第25回ふなばし環境フェア記念講演会	34
おわりに	38

事業の概要

1 目的

市民・事業者及び行政それぞれが、環境意識を高め、健全で恵み豊かな環境の実現を目指すことを目的とし、環境フェアを開催する。

2 開催内容

①テーマ 見よう 知ろう 踏み出そう 地球の今と未来のために

②日時 令和4年6月18日（土） 10時から16時

③場所 ふなばし三番瀬海浜公園・環境学習館（潮見町40番）

④参加者数 2,413人

⑤参加費 入場無料（一部有料の工作・体験あり）

⑥主催 船橋市環境フェア実行委員会

⑦後援 船橋市教育委員会

⑧協力 FSPグループ

⑨協賛（敬称略、50音順） 39団体

アースドクターふなばし（edf）／株式会社市川環境エンジニアリング／うちエコ診断実施機関 EC 千葉ネット／荏原環境プラント株式会社／FSPグループ／花王グループカスタマーマーケティング株式会社／家庭倫理の会 船橋市／NPO 法人環境カウンセラー千葉県協議会／株式会社クボタ 京葉工場／京葉ガス株式会社／一般社団法人京葉食品コンビナート協議会／合同製鐵株式会社 船橋製造所／里山 Bewahrung（ヴァーホング）／NPO 法人サポート技術士センター／三番瀬を守る会／JFE エンジニアリング株式会社／JFE 環境サービス株式会社／図司 静江／生活クラブ生協 ベイブロック／千葉工業大学文化会環境科学研究会／坪井湿地を復活する会／TN クロス株式会社／豊富どんぐりの森／中村ひろ子／日鉄鋼板株式会社 東日本製造所[船橋地区]／日本ペイント防食コーティングス株式会社／日本メサライト工業株式会社／フィールドミュージアム・三番瀬の会／船橋興産株式会社／公益社団法人船橋市清美公社／船橋市有価物回収協同組合／NPO 法人ふなばし地域ねこ活動／船橋のカザグルマをまもる会／船橋バイオマスエナジー株式会社／船橋メダカの学校／ボーソー油脂株式会社 船橋工場／丸山サンクチュアリ／株式会社みくに建築／三菱電機ライフサービス株式会社

⑩実行委員及び出展一覧（敬称略、50音順）

36団体（市民団体13団体、事業者14団体、学校2団体、行政7団体）

	団体の名称	出展内容	区分
1	アースドクターふなばし (edf)	ペットボトル風力発電を作ろう！！	市民団体
2	エコサービス船橋株式会社	施設パンフレットの配付・パネル展示	事業者
3	株式会社 エコファシリティ 船橋	施設パンフレットの配付・パネル展示	事業者
4	FSP グループ	三番瀬や環境学習館の特色を活かした ワークショップ	事業者
5	家庭倫理の会 船橋市	家庭をよくするために、いろんな学びの場を 提供しています。	市民団体
6	NPO 法人環境カウンセラー 千葉県協議会	私達は、より良い環境を次の世代に 残していきたい。	市民団体
7	株式会社クボタ 京葉工場	カーボンニュートラルな社会の実現へ クボタの環境保全活動	事業者
8	京葉ガス株式会社	ガスでお湯と電気をつくりだす エネファームの紹介。	事業者
9	里山 Bewahrung (ヴァーホング)	船橋の里山に棲息する生きものを 紹介・展示します！	市民団体
10	三番瀬を守る会	野鳥や海辺の生物の写真と μプラスチックごみと海藻葉作り	市民団体
11	生活クラブ生協 ベイブロック	せっけんを使う暮らしはじめませんか？ ～せっけん作り体験～	事業者
12	一般財団法人 千葉県環境財団	ちば環境再生基金紹介・COOL CHOICE	事業者
13	一般社団法人 千葉県環境保全協議会 船橋部会	会員企業の環境保全への取り組みに関する パネル展示	事業者
14	千葉県生物多様性センター	希少種の保護と外来生物対策に関する パネル展示・解説	行政
15	千葉工業大学 文化会環境科学研究会	西印旛沼を主とする水質調査データと パネル展示	学校
16	千葉工業大学 分子生態工学研究室	環境保全に関する研究紹介と 水環境健全性指標調査の体験実施	学校
17	坪井湿地を復活する会	坪井生まれのヘイケボタルの復活活動を 紹介します	市民団体
18	東京電力パワーグリッド株式会社 京葉支社	尾瀬国立公園での保安活動をご紹介します。	事業者

19	豊富どんぐりの森	丸太と竹で木こり体験。 丸太切り、一輪差し・ペン立て作り等。	市民団体
20	中村ひろ子	貝殻人形づくり体験	市民団体
21	フィールドミュージアム・ 三番瀬の会	三番瀬の生態系展示と課題報告及び解決提案。	市民団体
22	株式会社 ふなばしEサービス	船橋市北部清掃工場の紹介	事業者
23	公益社団法人 船橋市清美公社	井戸水の無料水質検査についてご紹介します	事業者
24	船橋市ゼロカーボンシティ 推進地域協議会(愛称:ふなエコ) 船橋市環境政策課 ゼロカーボンシティ推進室	ふなわりくんと一緒に 『COOL CHOICE』を考えよう!	事業者
25	船橋市有価物回収協同組合	組合紹介 防犯ネットワーク 三番瀬ロールペーパー 有価物出方	事業者
26	NPO 法人ふなばし地域ねこ活動	地域猫活動の普及啓発活動	市民団体
27	ふなばしネイチャーゲームの会	船橋市の花ひまわりと蛙を 木の実で作ってみましょう	市民団体
28	船橋のカザグルマをまもる会	船橋市の花「船橋のカザグルマ」の 保全保護の活動を進めています	市民団体
29	船橋バイオマスエナジー株式会社	パネル・動画による事業紹介	事業者
30	丸山サンクチュアリ	丸山の森緑地 藤原市民の森に 自生している野草です	市民団体
31	船橋市下水道部	下水処理場での発電事業や、 家庭で参加できる雨水対策事業の紹介	行政
32	船橋市環境政策課 総務企画係・自然環境係	環境について考えてみよう (環境基本計画・生物多様性・ラムサール)	行政
33	船橋市環境保全課	エコドライブシミュレータ体験と 海洋プラスチックごみ問題の展示	行政
34	船橋市資源循環課	ごみを減らす第一歩! 自分だけのマイバックを作ろう!!	行政
35	船橋市廃棄物指導課	簡単に学べる不法投棄対策	行政
36	船橋市クリーン推進課	ごみクイズで楽しく分別を学びます!	行政

⑪出展一覧（敬称略、50音順）

6団体（市民団体3団体、事業者2団体、学校1団体）

	団体の名称	出展内容	区分
1	うちエコ診断実施機関 EC千葉ネット	環境省認定「うちエコ診断」で、 わが家のCO ₂ 削減をめざそう！	市民団体
2	花王グループ カスタマーマーケティング株式会社	3Rごみ削減取組みを目指した クイズ形式のイベントを開催します	事業者
3	環境創作室 杉	地球と身体に優しい家造りのすゝめ	市民団体
4	NPO 法人 サポート技術士センター	活動紹介及び省エネの啓発と机上での実験	市民団体
5	TNクロス株式会社	環境施策ご紹介「学校がソーラー発電所に？ レジリエンスって？」	事業者
6	千葉県立船橋芝山高等学校 科学研究部生物班	学校ビオトープ「芝山湿地」と 芝山湿地に住む生き物を紹介します	学校

新型コロナウイルス感染症拡大防止策

第25回いなばし環境フェアは、新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない中、以下の感染症拡大防止策を講じた上で開催しました。

1 参加者の体調の確認

参加者には非接触式体温計による体温の確認を行いました。

2 マスク着用の徹底

参加者、出展者、運営関係者（事務局）はマスクを着用して参加しました。

3 消毒の実施

受付、各出展ブース、部屋の出入口前に消毒液を設置し、来場者、出展者等に館内放送利用等により手指消毒を促しました。

4 換気の実施

窓やドアを開け換気を行いました。

5 環境学習館内の混雑緩和

環境学習館2階多目的ホールの混雑状況を館内に掲示することにより環境学習館内の混雑緩和を図るようにしました。

6 各出展ブースにおける飛沫防止対策
 工作体験ブースにおいて仕切りを設置しました。



会場全体図

展望デッキ、広場テント、学習館1階ラウンジ、学習館2階（生物多様性情報室、テラス、多目的ホール）にて行いました。



当日の様子

1 開会式、主催者・来賓者挨拶

当日は天候にも恵まれ、開会式では江口実行委員長と来賓の松戸市長よりご挨拶をいただきました。



江口実行委員長挨拶



松戸市長挨拶

2 出展の様子

●展望デッキ



μプラスチックなどで葉づくり



エコドライブシミュレーター



木の実でひまわり、蛙作り



お絵描きコーナー

●広場テント



木こり体験



せっけん作り体験



アクションプランの缶マグネット作り



貝がらで人形づくり

●学習館1階ラウンジ



絵を描いて自分だけのマイバッグ作り



分別を学ぶごみクイズ

●学習館2階生物多様性情報室



ペットボトルで風力発電



ソーラーカー作り

●学習館2階多目的ホール



かざぐるま作り



パネル展示による環境保全活動の紹介

●観察ワークショップ

- ・野鳥観察会+ミニクリーンアップ+マイクロプラスチック調査

浜で三番瀬の野鳥観察や干潟のミニクリーンアップを行い、参加者に環境保全活動を体験してもらいました。

参加者数：26人



双眼鏡で鳥を観察している様子



説明を受けている様子



清掃活動をしている様子



拾ったごみの数々



マイクロプラスチックの調査

・干潟で生きもの探し

干潟にくらしているカニなどを探し捕まえ、講師から生き物の解説を受け、観察を行いました。

参加者数：54人



●アルミ缶クラフト

ジュースやビールなど使用済みのアルミ缶を切った「切り折り紙」で折り鶴、クワガタ、カブトムシ、蝶を作る工作コーナーを設置しました。

協力：株式会社金鹿工具製作所

参加者数：43人



●二枚貝アイスもなかを作ろう

学習館内キッチンスタジオで食に関するワークショップを行いました。
もなかにあんこを盛り付けて、二枚貝そっくりに作りました。

参加者数：23組75名



●その他企画

●SDGs（持続可能な開発目標）に関する企画

SDGsについて多くの来場者に知っていただき、更にSDGsマークを用いることにより各出展団体の環境活動の内容をわかりやすく周知するため、以下の企画を実施しました。来場者アンケートによると、SDGsを知らない人は全体の12.2%であったため、多くの来場者の方に周知する良い機会となりました。

①SDGsコーナーの展示

SDGsについてポスターやチラシで紹介し、各出展団体の環境活動の内容をSDGsロゴマークで表した一覧表を掲示しました。また、今年は来場者がこれから行う取り組みを葉っぱ型の付箋に記入し、取り組み内容に該当するSDGsマークに貼っていくことで緑のカーテンが出来上がるSDGsパネルを設置しました。たくさんの取り組みを記入いただき素敵な緑のカーテンが出来上がりました。





②SDGsクイズ

SDGsに対する理解を深めることを目的に、SDGsに関するクイズコーナーを会場内に配置しました。



10 働きがいと経済成長

SDGsクイズ



15 陸の豊かさ

Q.「食べる・食べられる」という生き物の関係を何という?

① 食物繊維

③ 食物連鎖

② 弱肉強食



6 きれいな水

SDGsクイズ



12 つぶやみ

Q.シャワーが1分短いとどれだけ節約になる?

① 2リットル

③ 120リットル

② 12リットル

SDGsクイズ

③SDGs ロゴマークの展示

各出展団体の環境活動の内容を各ブース内において「SDGs ロゴマーク」で表すこととて、各出展団体の活動内容をわかりやすくなるよう展示しました。



- 花王グループカスタマーマーケティング株式会社



- 家庭倫理の会 船橋市
- 千葉工業大学 文化会環境科学研究会
- 千葉工業大学 分子生態工学研究室



- 株式会社クボタ 京葉工場
- 里山 Bewahrung (ヴァーホング)
- 千葉工業大学 文化会環境科学研究会
- 公益社団法人 船橋市清美公社



- アースドクターふなばし (edf)
- エコサービス船橋株式会社
- 京葉ガス株式会社
- 船橋市ゼロカーボンシティ推進地域協議会 (愛称：ふなエコ)
- 船橋市環境政策課ゼロカーボンシティ推進室
- 船橋バイオマスエナジー株式会社
- 船橋市下水道部
- 船橋市環境保全課
- うちエコ診断実施機関 EC 千葉ネット
- TN クロス株式会社



- NPO 法人サポート技術士センター



- 家庭倫理の会 船橋市
- 坪井湿地を復活する会
- 株式会社 ふなばしEサービス
- 船橋市有価物回収協同組合
- NPO 法人ふなばし地域ねこ活動
- ふなばしネイチャーゲームの会
- 船橋のカザグルマをまもる会
- 丸山サンクチュアリ
- 船橋市下水道部
- 船橋市廃棄物指導課
- 船橋市クリーン推進課



- 花王グループカスタマーマーケティング株式会社
- 株式会社 エコファシリティ 船橋
- 株式会社クボタ 京葉工場
- 船橋市資源循環課
- 船橋市廃棄物指導課



- アースドクターふなばし (edf)
- うちエコ診断実施機関 EC 千葉ネット
- NPO 法人環境カウンセラー千葉県協議会
- NPO 法人サポート技術士センター
- 生活クラブ生協 ベイブロック
- 一般財団法人 千葉県環境財団
- TN クロス株式会社
- 船橋市ゼロカーボンシティ推進地域協議会（愛称：ふなエコ）
船橋市環境政策課ゼロカーボンシティ推進室
- 船橋バイオマスエナジー株式会社



- FSP グループ
- 三番瀬を守る会
- 生活クラブ生協 バイブロック
- 一般社団法人 千葉県環境保全協議会 船橋部会
- 千葉県生物多様性センター
- 千葉工業大学分子生態工学研究室
- 千葉県立船橋芝山高等学校科学研究部生物班
- 中村ひろ子
- フィールドミュージアム・三番瀬の会
- 船橋市環境政策課自然環境係
- 船橋市環境保全課



- FSP グループ
- NPO 法人環境カウンセラー千葉県協議会
- 環境創作室 杉
- 里山 Bewahrung (ヴァーホング)
- 三番瀬を守る会
- 一般社団法人 千葉県環境保全協議会 船橋部会
- 千葉県生物多様性センター
- 千葉県立船橋芝山高等学校科学研究部生物班
- 坪井湿地を復活する会
- 東京電力パワーグリッド株式会社 京葉支社
- 豊富どんぐりの森
- フィールドミュージアム・三番瀬の会
- ふなばしネイチャーゲームの会
- 船橋のカザグルマをまもる会
- 丸山サンクチュアリ
- 船橋市環境政策課自然環境係
- 船橋市資源循環課
- 船橋市廃棄物指導課



- 一般財団法人 千葉県環境財団
- 船橋市クリーン推進課

・環境知～るラリー・来場者アンケート

SDGsクイズに参加してシールを集めた来場者や、アンケートに回答してくれた来場者に景品をプレゼントしました。



SDGsクイズに参加してシールを集めよう。SDGsクイズの場所はマップで確認してね！
シールが集まったら、駐車場前にある総合受付でプレゼントがもらえるよ！



来場者アンケート (〇をつけてください)

アンケートも記入すると総合受付でさらにプレゼントがもらえるよ！

- 住所、年代を教えてください。
 - 住所：市内 市外
 - 年代：小学生未満 小学生(1～3年生・4～6年生) 中学生
高校生以上20歳未満 20～30歳代 40～50歳代 60歳代以上
- どなたと来ましたか。
家族 友だち 先生 一人で
その他 ()
- ふなばし環境フェアを何で知りましたか。(複数回答可)
ポスター・チラシ 広報ふなばし 市のホームページ 友だちに聞いた
その他 ()
- ふなばし環境フェアに来るのは、何回目ですか。
はじめて 2回目 3回目以上
- 来場したきっかけは何ですか。(複数回答可)

}	環境に興味があったから 環境学習館に無料で入館できるから
	マルシェが開催されているから ワークショップ・仕事を体験したいと思ったから
	その他 ()
- 本日の環境フェアの感想をお聞かせください。
大変満足 満足 どちらともいえない 不満 大変不満
理由 ()
- 本日の環境フェアの参加をきっかけに環境に対する意識は高まりましたか。
大変高まった 高まった 変わらない

裏面もお願いします

環境知～るラリー・アンケート用紙 (表面)

8. どのような環境問題に関心があり、環境フェアに参加されましたか。(複数回答可)

- 地球温暖化 森林の減少 海洋プラスチック問題 野生生物の減少・絶滅
水質汚濁 大気汚染 土壌汚染 騒音・振動 悪臭 ごみ問題 不法投棄
その他 ()

9. 今まで環境問題に対してどのような取り組みを実践してきましたか。(複数回答可)

- ごみ・雑がみの分別 生ごみ処理容器等の活用 節電・節水 食品ロス削減
自然保護活動への参加 清掃活動への参加 自然散策会などへの参加
マイバッグの利用 マイボトルの利用 緑のカーテン エコドライブ
太陽光パネルの設置 地産地消 電気自動車の購入(導入) その他 ()

10. 環境フェアに参加し、環境問題について気づかされたことはありましたか。

11. 環境フェアに参加し、新たにどのような取り組みを実践しようと思われましたか。(複数回答可)

- ごみ・雑がみの分別 生ごみ処理容器等の活用 節電・節水 食品ロス削減
自然保護活動への参加 清掃活動への参加 自然散策会などへの参加
マイバッグの利用 マイボトルの利用 緑のカーテン エコドライブ
太陽光パネルの設置 地産地消 電気自動車の購入(導入) その他 ()

12. SDGsを知っていましたか。(はい いいえ)

13. SDGsの17の目標の中で特に重要だと思うものはどれですか。(複数回答可)

- ①貧困をなくそう ②飢餓をゼロに ③すべての人に健康と福祉を ④質の高い教育をみんなに
⑤ジェンダー平等を実現しよう ⑥安全な水とトイレを世界中に ⑦エネルギーをみんなにそして
クリーンに ⑧働きがいも経済成長も ⑨産業と技術革新の基盤を作ろう
⑩人や国の不平等をなくそう ⑪住み続けられるまちづくりを ⑫つくる責任つかう責任
⑬気候変動に具体的な対策を ⑭海の豊かさを守ろう ⑮陸の豊かさを守ろう
⑯平和と公正をすべての人に ⑰パートナーシップで目標を達成しよう

14. 環境フェアで改善してほしい点、ご意見、ご感想などがあれば自由にお書きください。

• **フードドライブ**

環境学習館1階にてフードドライブを開催しました。

※フードドライブ・・・家庭で余っている食べ物を持ち寄り、それらをまとめて地域福祉団体や施設、フードバンクへ寄付する活動

協力：フードバンクふなばし

• **ブース投票**

来場者に印象に残った出展団体を選んでもらい、シールを貼っていただきました。シールの多かった出展団体は以下のとおりとなりました。(総数704票)

	パネル展示部門	出展内容
1位	NPO 法人ふなばし地域ねこ活動	地域猫活動の普及啓発活動
2位	NPO 法人サポート技術士センター	活動紹介及び省エネの啓発と机上での実験
3位	里山 Bewahrung	船橋の里山に棲息する生きものを紹介・展示します！

	工作・体験コーナー部門	出展内容
1位	中村ひろ子	貝殻人形づくり体験
2位	TNクロス株式会社	環境施策ご紹介「学校がソーラー発電所に？レジリエンスって？」
3位	ふなばしネイチャーゲームの会	船橋市の花ひまわりと蛙を木の実で作ってみましょう

• **起震車体験**

市の地震体験車で、揺れに加えて映像や効果音等で現実感のある地震を来場者に体験してもらいました。

参加者数：293人



広報宣伝活動

①ポスター、チラシ（表面）

見よう 知ろう 踏み出そう 地球の今と未来のために

第25回 ふなばし環境フェア

2022年6月18日(土) 10:00~16:00
場所：ふなばし三番瀬海浜公園・環境学習館

雨天決行 入場無料 ※一部実費徴収あり

ふなばし環境フェアが目指すSDGsのゴールは、右の13個です。持続可能な今後の地球を目指して、一歩踏み出してみましょう！

2 2030年までに達成可能な持続可能な開発目標 (SDGs) のうち、環境フェアが注目する13のゴールをイラストで示しています。

撮影：中村 ひろ子

パネル展示 **工作・体験コーナー** **野鳥観望会** **生きものとの触れ合い**

同日開催！
ふなばし三番瀬マルシェ

アルミ缶クラフト、ワークショップイベントの事前申込について

アルミ缶クラフト及び干潟で生きもの探し・キッチンワークショップのイベントは事前申込制です(多数抽選)。開催時間・予約方法等の詳細については、アルミ缶クラフト(アルミ缶を切った「切り折り紙」)は市ホームページ、干潟で生きもの探し・キッチンワークショップは学習館ホームページをご覧ください。

【申込期間】・アルミ缶クラフト：～令和4年6月8日(水)
 ・干潟で生きもの探し・キッチンワークショップ：～令和4年6月11日(土) 17:00

アルミ缶クラフト **キッチンワークショップ** (昨年の様子)

協力：株式会社金鹿工具製作所

●路線バス
 京成バスシステム
 「京成船橋駅」から約25分
 (「船橋海浜公園」下車)
 運賃：250円(現金)

行き：船橋海浜公園行	帰り：二俣新道 京成船橋駅行
京成船橋駅発 7時～19時 毎時00分	船橋海浜公園発 7時～8時 毎時50分
二俣新道発 7時～19時 毎時13分	9時～16時 毎時40分
	17時～19時 毎時50分

●車
 国道357号二俣交差点を船橋中央ふ頭方面へ約10分
 駐車料金：普通車500円

●自転車
 駐輪場あり

※フェア当日にもらえる**参加証**をふなばし三番瀬環境学習館1階受付で見せると、**当日のみ利用できる無料チケット**がもらえるよ！

当日学習館入場無料※

新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、以下の点を守ってご参加ください。

- 入場の際はマスクを着用してください。
- 発熱や咳などの症状がある方は参加をお見送りください。
- 市ホームページの環境フェア開催ページにて感染対策を必ずご確認ください。

協賛 (50音順) アースドクターふなばし(edf) / (株)市川環境エンジニアリング/うちエコ診断実施機関 EC千葉ネット/在原環境プラント(株) / FSPグループ/花王グループカスタマーマーケティング(株) / 家庭倫理の会 船橋市 / (NPO)環境カウンセラー千葉県協議会 / (株)クボタ 京葉工場/京葉ガス(株) / (一社)京葉食品コンビナート協議会/合同製鐵(株) 船橋製造所/里山 Bewahrung (ヴァーホング) / (NPO)サポート技術士センター/三番瀬を守る会/JFEエンジニアリング(株) / JFE環境サービス(株) / 四司 静江/生活クラブ生協 ペイブロック/千葉工業大学文化会環境科学研究会/坪井湿地を復活する会/TNクロス(株) / 豊富どんぐりの森/中村 ひろ子/日鉄鋼板(株) 東日本製造所[船橋地区] / 日本ペイント防食コーティングス(株) / 日本メサライト工業(株) / フィールドミュージアム・三番瀬の会/船橋興産(株) / (公社)船橋市清美公社/船橋市有価物回収協同組合 / (NPO)ふなばし地域ねこ活動/船橋のカザグルマをまもる会/船橋バイオマスエナジー(株) / 船橋メダカ学校/ポーソー油脂(株) 船橋工場/丸山サンクチュアリ / (株)みくに建築

後援 船橋市教育委員会 **協力** FSPグループ

主催：船橋市環境フェア実行委員会（事務局 船橋市役所環境政策課内 TEL：047-436-2450）
 ※新型コロナウイルス感染症等の影響により、イベントの中止や内容変更の可能性がございます

②チラシ（裏面）

6月18日（土曜日）10:00-16:00 ふなばし三番瀬海浜公園・環境学習館

工作・体験コーナー（屋内・屋外）

- ・ひとにも環境にもやさしいせっけん作り体験
- ・ペットボトル風力発電を作ろう！
- ・野鳥や海辺の生物の写真とマイクロプラスチックごみの展示、海藻の菜作り
- ・三番瀬の貝殻人形作り体験
- ・丸太切り、一輪差し・ペン立て作り



海藻加工ねこせっけん



三番瀬の貝殻で工作体験

※入場後、各ブースで事前受付が必要です

作品を入れるマイバッグを持ってくるとう便利！



イベント（★、●は事前申込制）

観察ワークショップ

- ★干潟で生きもの探し ■野鳥観察会（途中退可）
- 11:00～12:00 10:30～12:00
- 14:00～15:00 13:30～15:00



野鳥の観察ワークショップ

対象：環境フェア来場者（小学4年生以下は保護者同伴）
定員：干潟で生きもの探し 各回10名、野鳥観察会 各回25名程度 ※雨天の場合は中止

★キッチンワークショップ

- 二枚貝アイスもなか
- 10:00～/10:30～/13:00～/13:30～
- 15:00～/15:30～



アイスもなか（2区分）

対象：環境フェア来場者（小学4年生以下は保護者同伴） 料金は500円/1セット2回
定員：各回4名（1組2セット4個まで）

●アルミ缶クラフト

- ジュースなど使用済みのアルミ缶を切った「切り折り紙」で折り鶴や蝶などを作ります。
- 10:00～/10:30～/11:00～/12:30～
- 13:00～/14:00～/14:30～/15:00～



アルミ缶を再利用！

対象：環境フェア来場者の小学5年生以上（4年生以下は保護者同伴）
定員：各回6名程度 協力：（株）変換工具製作所
※回により作成時間・作品が異なります

★のワークショップは学習館ホームページ、●のワークショップは市ホームページよりお申し込みください（表紙二次コード参照）。■のワークショップは当日受付です。

パネル展示

- ・海老川周辺の清掃活動
- ・カーボンニュートラルな社会の実現に向けた環境保全活動
- ・船橋の里山に棲息する生きものを紹介・展示します！
- ・若少種の保護と外来生物対策に関するパネル展示・解説
- ・千葉工大生による水の研究発表
- ・坪井生まれのヘイケボタルの復活活動
- ・丸山の森林地・藤原市民の森林地に自生する野草紹介



昨年のパネル展示

フードドライブ（食品を集める活動）

- ～食品ロス削減のために～
- 自宅で見捨てている未開封の食品の提供にご協力ください。
- 集まった食品等は、(NPO) フードバンクふなばしを通じて食料の支援を必要としている子育て家庭等のために活用されます。
- 詳細は、(NPO) フードバンクふなばしのホームページ (<http://fb-funabashi.com>) をご覧ください。
- 例：お米（前年度産まで）、麺類、缶詰、缶詰、インスタント食品
- ご提供の際にご注意いただきたい点
 - ・賞味期限（賞明記）が2ヶ月以上
 - ・賞味期限が2ヶ月以内
 - ・賞味期限が2ヶ月以上
 - ・賞味期限が2ヶ月以内
 - ・賞味期限が2ヶ月以上
 - ・賞味期限が2ヶ月以内



ホームページ

その他

- ・起震車体験
- ・出展ブースへの投票 など



環境知～るラリー

- クイズに答えてシールをもらおう！
- 素敵な景品ももらえるよ。



参加団体一覧（50音順）

実行委員及び出展 アースドクターふなばし(edf)/エコサービス船橋(株)/(株)エコファシリティア船橋/FSPグループ/家庭環境の会 船橋市/(NPO)環境カウンセラー十和田協賛会/(株)クボタ 京葉工場/京葉ガス(株)/里山 Bewahrung (ワーホング)/三番瀬を守る会/生活クラブ生協 ペイブロック/(一財)千葉環境財団/(一社)千葉県環境保全協議会 船橋部会/千葉県生物多様性センター/千葉工業大学文化会環境科学研究会/千葉工業大学分子生理工学研究所/坪井湿地を復活する会/東京電力パワーグリッド(株) 京葉支社/豊島どんぐりの森/中村 ひろ子/フィールドミュージアム・三番瀬の会/(株)ふなばしEサービス/(公社)船橋市清美公社/船橋市地球温暖化対策協議会(愛称:るなエコ) 船橋市環境政策ゼロカーボンシティ推進室/船橋市有害物回収協同組合/(NPO)ふなばし地域ねこ活動/るなばしネイチャーゲームの会/船橋のカザグルマをまもる会/船橋バイオマスエナジー(株)/丸山サンクチュアリ/船橋市下水道部/船橋市環境政策自然環境係/船橋市環境保全課/船橋市資源循環課/船橋市産業物産課/船橋市クリーン推進課 出展 うちエコ診断実施機関 EC 千葉ネット/花王グループカスタマーマーケティング(株)/環境創作室 杉/(NPO)サポート技術士センター/TNクロス(株)/千葉県立船橋芝山高等学校科学研究所生物部

環境フェアの問い合わせ先 船橋市環境フェア実行委員会事務局（船橋市役所環境政策課内）

TEL : 047-436-2450 E-mail : kankyoseisaku@city.funabashi.lg.jp

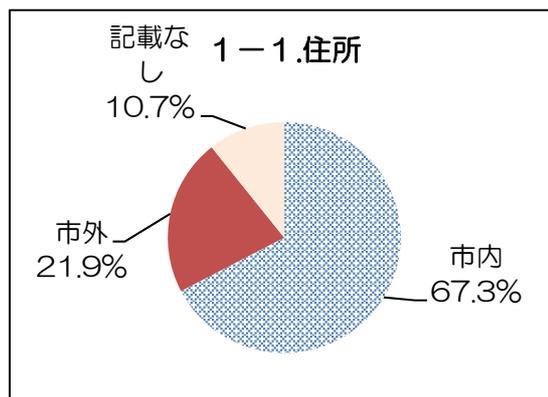
- ④市ホームページ
- ⑤広報ふなばし（6月1日号）
- ⑥ふなばしCITY NEWSでの告知
- ⑦環境新聞「エコふなばし」第15号（令和4年3月1日号）
- ⑧ごみ分別アプリ「さんあ〜る」への掲載
- ⑨庁舎内モニターでの放送
- ⑩みんなの掲示板
- ⑪インフォメーションセンターでの配架
- ⑫船橋駅前交番前電光掲示板への掲載
- ⑬船橋駅前デジタルサイネージへの掲載
- ⑭子どもエコクラブのホームページへの掲載
- ⑯ぐるっと千葉のホームページへの掲載
- ⑰Twitter への掲載
- ⑱Facebook への掲載

アンケート結果（アンケートの内容はP16～17を参照）

アンケート用紙の回収枚数 401 枚

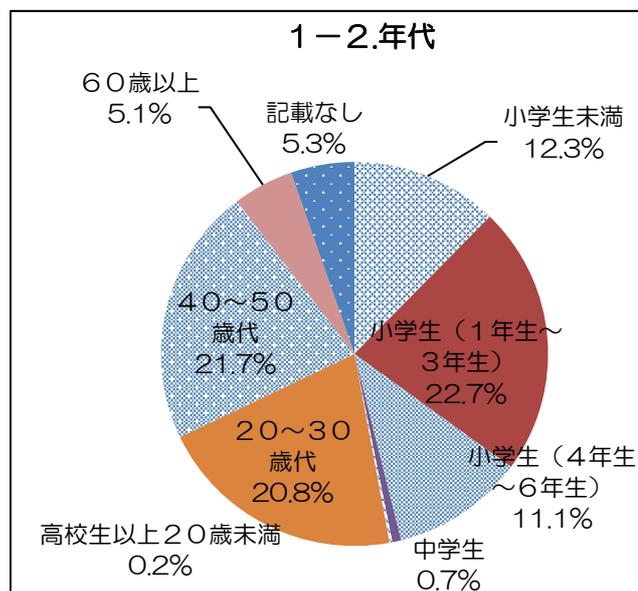
1. 住所、年代を教えてください。

	人	%
市内	270	67.3
市外	88	21.9
記載なし	43	10.7
計	401	100.0



※複数回答あり

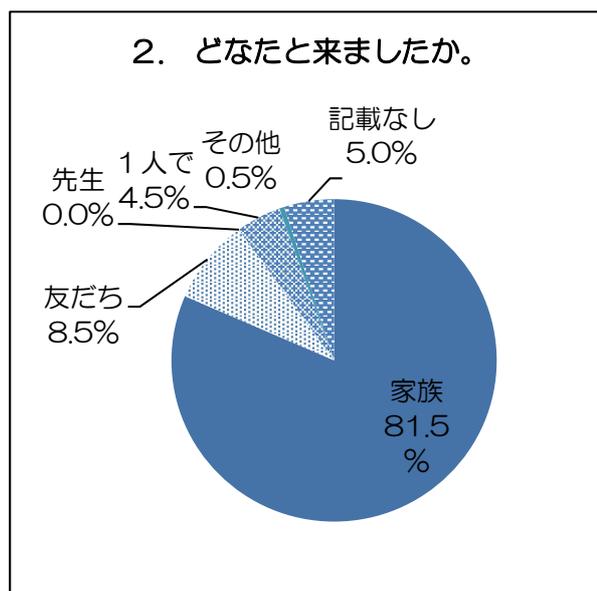
	人	%
小学生未満	51	12.3
小学生（1年生～3年生）	94	22.7
小学生（4年生～6年生）	46	11.1
中学生	3	0.7
高校生以上20歳未満	1	0.2
20～30歳代	86	20.8
40～50歳代	90	21.7
60歳以上	21	5.1
記載なし	22	5.3
計	414	100.0



2. どなたと来ましたか。

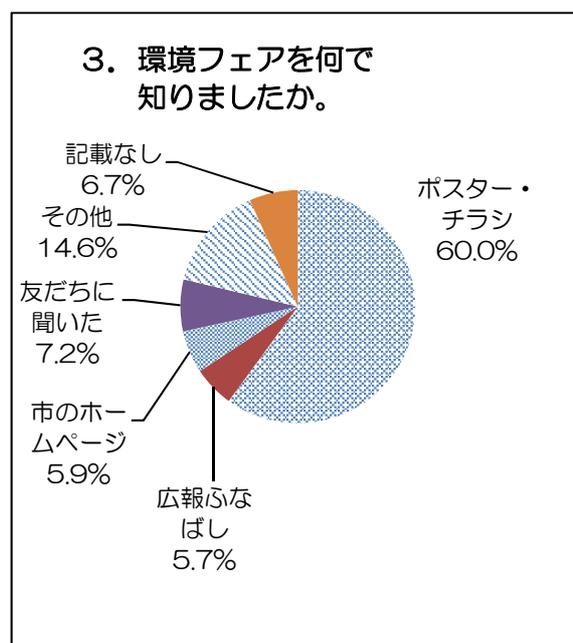
※複数回答あり

	人	%
家族	344	81.5
友だち	36	8.5
先生	0	0.0
1人で	19	4.5
その他	2	0.5
記載なし	21	5.0
計	422	100.0



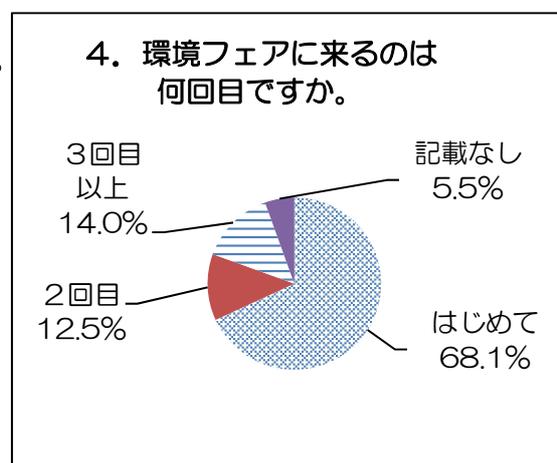
3. ふなばし環境フェアを何で知りましたか。

	人	%
ポスター・チラシ	243	60.0
広報ふなばし	23	5.7
市のホームページ	24	5.9
友だちに聞いた	29	7.2
その他	59	14.6
記載なし	27	6.7
計	405	100.0



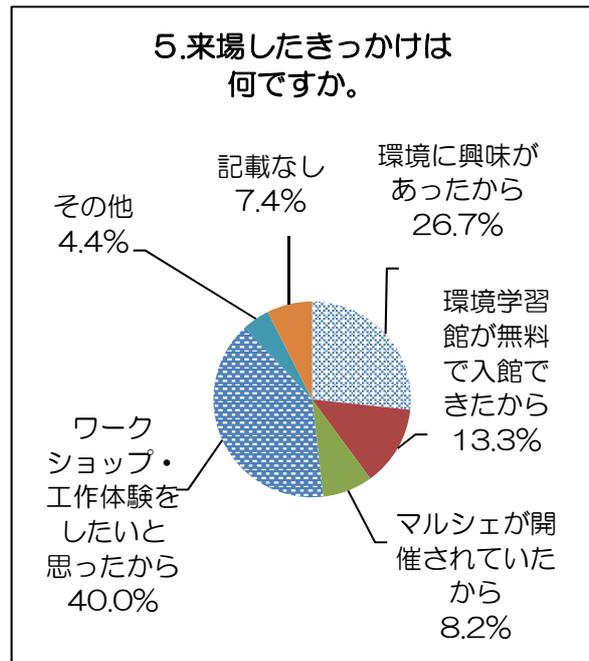
4. ふなばし環境フェアに来るのは、何回目ですか。

	人	%
はじめて	273	68.1
2回目	50	12.5
3回目以上	56	14.0
記載なし	22	5.5
計	401	100.0



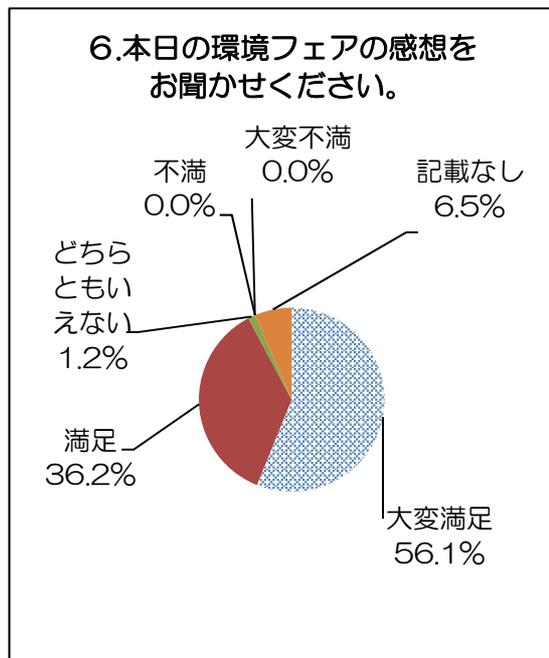
5. 来場したきっかけは何ですか。(複数回答あり)

	人	%
環境に興味があったから	133	26.7
環境学習館が無料で入館できたから	66	13.3
マルシェが開催されていたから	41	8.2
ワークショップ・工作体験をしたいと思いますから	199	40.0
その他	22	4.4
記載なし	37	7.4
計	498	100.0



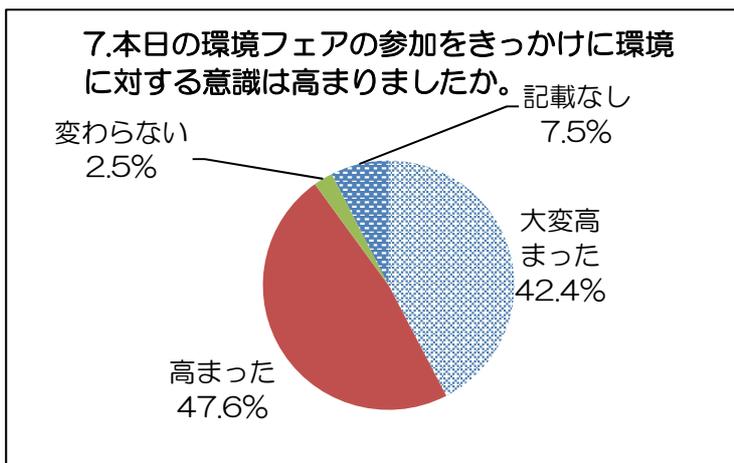
6. 本日の環境フェアの感想をお聞かせください。

	人	%
大変満足	225	56.1
満足	145	36.2
どちらともいえない	5	1.2
不満	0	0.0
大変不満	0	0.0
記載なし	26	6.5
計	401	100.0



7. 本日の環境フェアの参加をきっかけに環境に対する意識は高まりましたか。

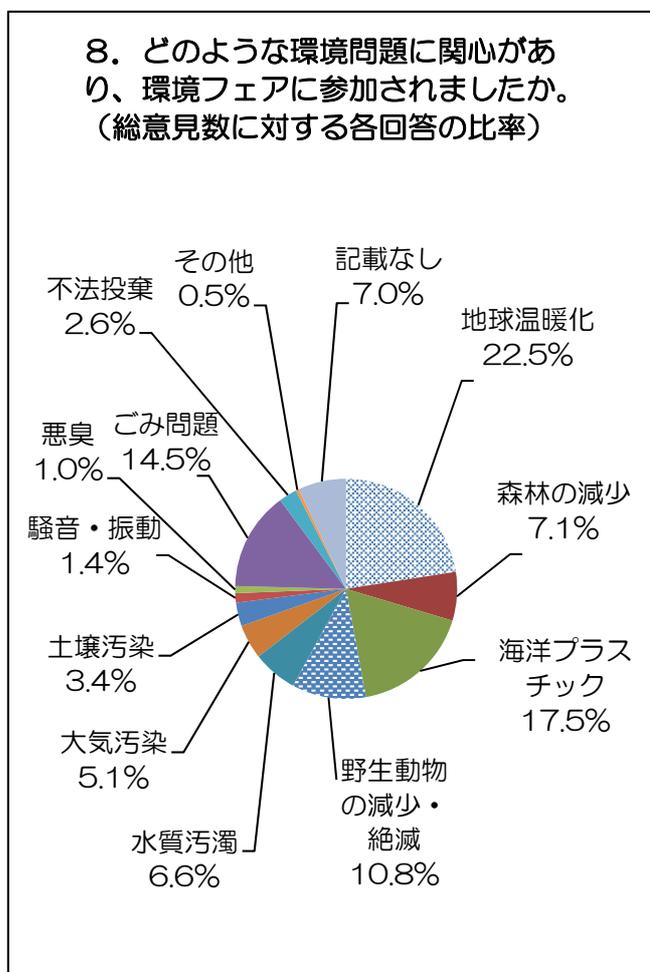
	人	%
大変高まった	170	42.4
高まった	191	47.6
変わらない	10	2.5
記載なし	30	7.5
計	401	100.0



8. どのような環境問題に関心があり、環境フェアに参加されましたか。(複数回答あり)

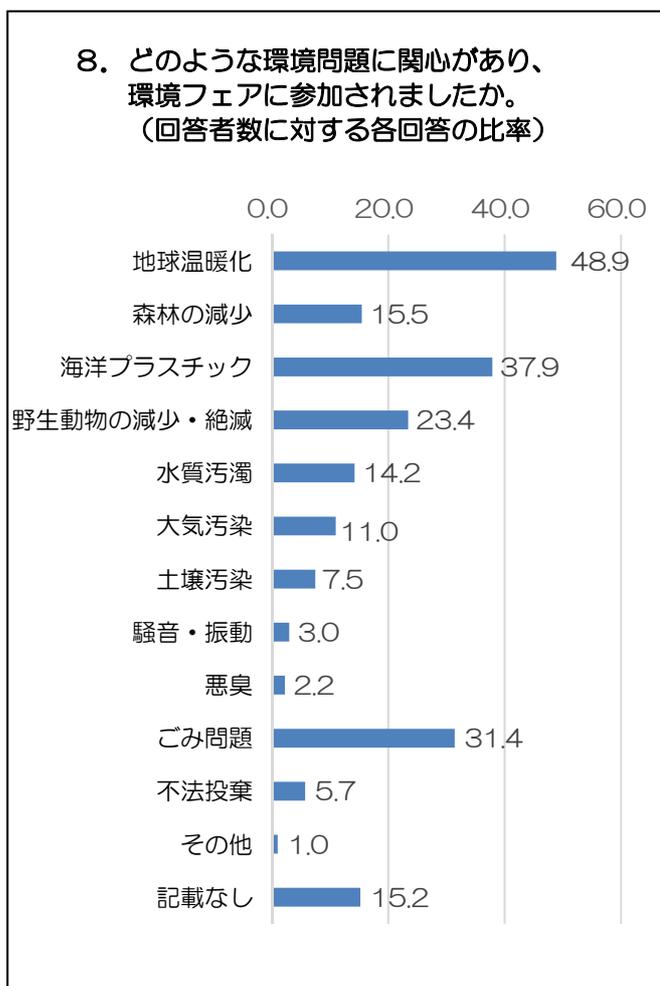
(総意見数に対する各回答の比率)

	回答数	%
地球温暖化	196	22.5
森林の減少	62	7.1
海洋プラスチック	152	17.5
野生動物の減少・絶滅	94	10.8
水質汚濁	57	6.6
大気汚染	44	5.1
土壌汚染	30	3.4
騒音・振動	12	1.4
悪臭	9	1.0
ごみ問題	126	14.5
不法投棄	23	2.6
その他	4	0.5
記載なし	61	7.0
計	870	100.0



(回答者数に対する各回答の比率※)

	回答数	%
地球温暖化	196	48.9
森林の減少	62	15.5
海洋プラスチック	152	37.9
野生動物の減少・絶滅	94	23.4
水質汚濁	57	14.2
大気汚染	44	11.0
土壌汚染	30	7.5
騒音・振動	12	3.0
悪臭	9	2.2
ごみ問題	126	31.4
不法投棄	23	5.7
その他	4	1.0
記載なし	61	15.2
計	870	—



・①「地球温暖化」、②「海洋プラスチック」、③「ごみ問題」が上位3位の選択肢であった。

・①「悪臭」、②「騒音・振動」、③「不法投棄」が下位3位の選択肢であった。

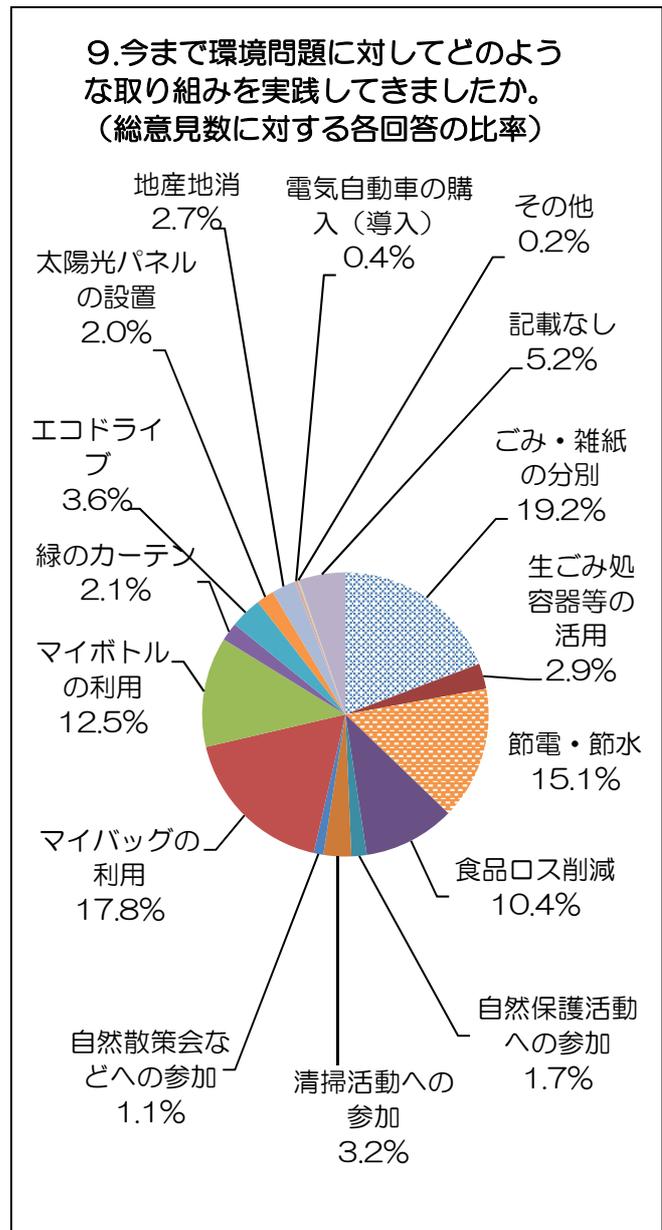
※「回答者数に対する各回答の比率」の表及びグラフでは、回答者のうちどれくらいの人があるような環境問題に関心があるかを表している。

例えば、地球温暖化については、回答者の半数が関心があり、地球温暖化の関心が高いことが伺える結果であることが表されている。

9. 今まで環境問題に対してどのような取り組みを実践してきましたか（複数回答あり）

（総意見数に対する各回答の比率）

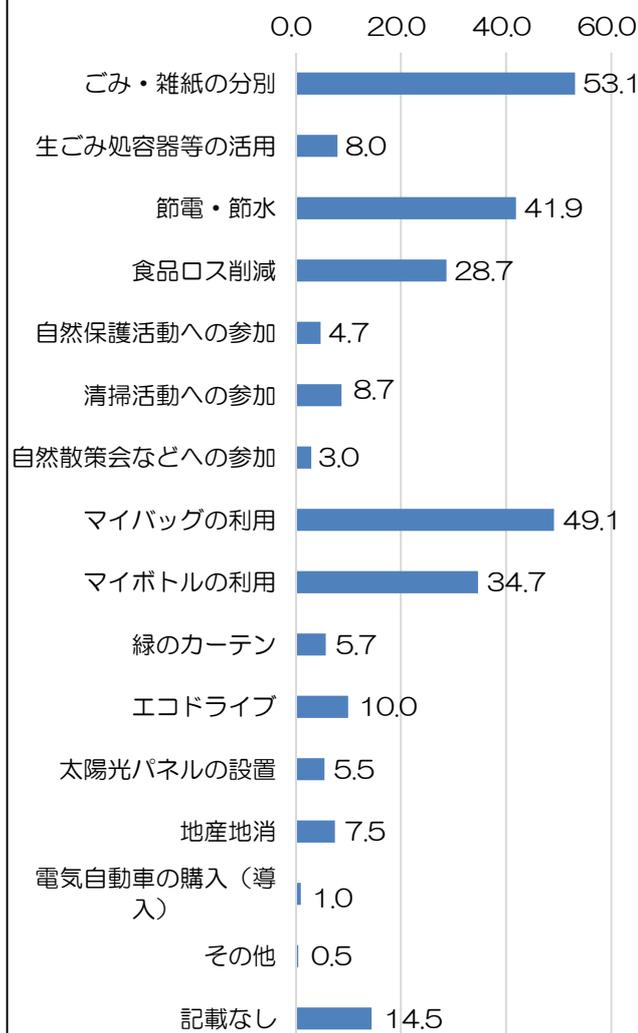
	回答数	%
ごみ・雑紙の分別	213	19.2
生ごみ処容器等の活用	32	2.9
節電・節水	168	15.1
食品ロス削減	115	10.4
自然保護活動への参加	19	1.7
清掃活動への参加	35	3.2
自然散策会などへの参加	12	1.1
マイバッグの利用	197	17.8
マイボトルの利用	139	12.5
緑のカーテン	23	2.1
エコドライブ	40	3.6
太陽光パネルの設置	22	2.0
地産地消	30	2.7
電気自動車の購入（導入）	4	0.4
その他	2	0.2
記載なし	58	5.2
計	1109	100.0



(回答者数に対する各回答の比率※)

	回答数	%
ごみ・雑紙の分別	213	53.1
生ごみ処容器等の活用	32	8.0
節電・節水	168	41.9
食品ロス削減	115	28.7
自然保護活動への参加	19	4.7
清掃活動への参加	35	8.7
自然散策会などへの参加	12	3.0
マイバッグの利用	197	49.1
マイボトルの利用	139	34.7
緑のカーテン	23	5.7
エコドライブ	40	10.0
太陽光パネルの設置	22	5.5
地産地消	30	7.5
電気自動車の購入 (導入)	4	1.0
その他	2	0.5
記載なし	58	14.5
計	1109	—

9. 今まで環境問題に対してどのような取り組みを実践してきましたか。
(総回答者数に対すれ各回答の比率)



- ・①「ごみ・雑紙の分別」、②「マイバッグの利用」、③「節電・節水」が上位3位の選択肢であった。
- ・①「電気自動車の購入（導入）」、②「自然散策会などへの参加」、③「自然保護活動への参加」が下位3位の選択肢であった。

※「回答者数に対する各回答の比率」の表及びグラフでは、回答者のうちどれくらいの方が今まで環境問題に対してどのような取組をしてきたかを表している。

例えば、「ごみ・雑紙の分別」については、回答者の半数が「ごみ・雑紙の分別」に取り組んでいることが伺える結果であることが表されている。

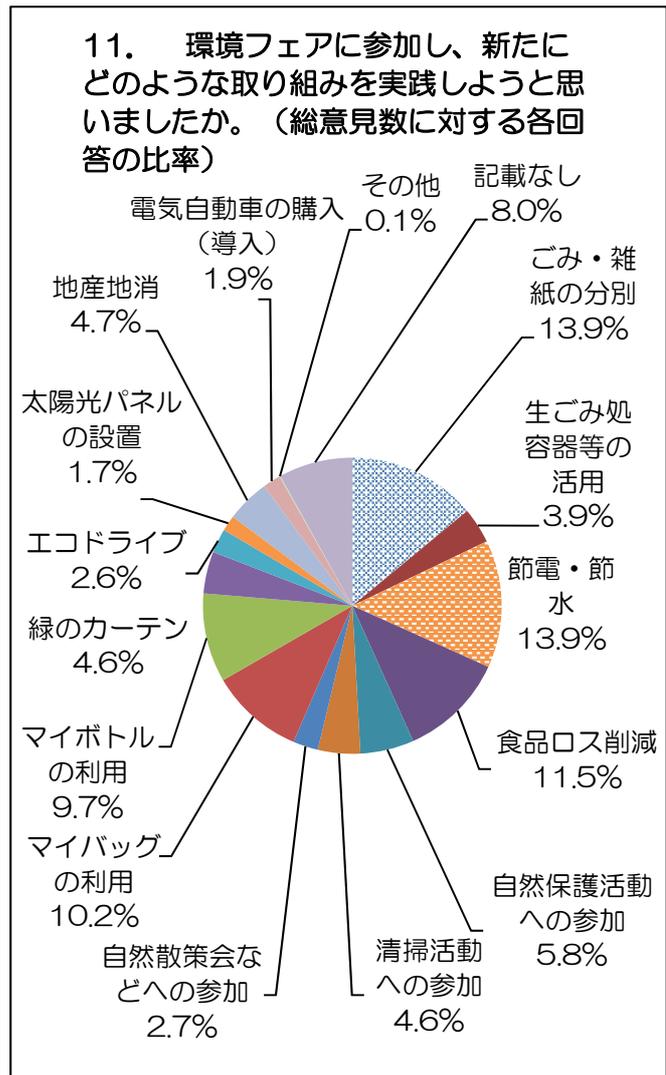
10. 環境フェアに参加し、環境問題について気づかされたことはありましたか。

(一部抜粋)

- ゴミをへらさないと大変だということ。(小学生未満)
- プラスチックが東京ドームのはんぶんあることをしてどうしてそんなにすてるんだろうとおもった。(小学1～3年生)
- 水道からきれいな水を飲めるのが12カ国しかないことに驚いた。(小学1～3年生)
- プール2000個分の食品が日本で1年に捨てられていることに驚いた。(小学1～3年生)
- いままではすこしひとつごとのように思っていましたがこのままでは未来がダメになると思った。(小学4～年生)
- ゴミの不法投棄がたくさんあってよくないこと。(中学生)
- SDGsは身近なことを気を付けるだけで達成できるということ。(20～30歳代)
- 今まで気にかけていたが、まだまだ節電・節水、食品ロス削減への取り組みが足りていなかったと反省(20～30歳代)
- 環境に対する教育(幼児期からの教育)の最重要性を再認識(40～50歳代)

11. 環境フェアに参加し、新たにどのような取り組みを実践しようと思われましたか。

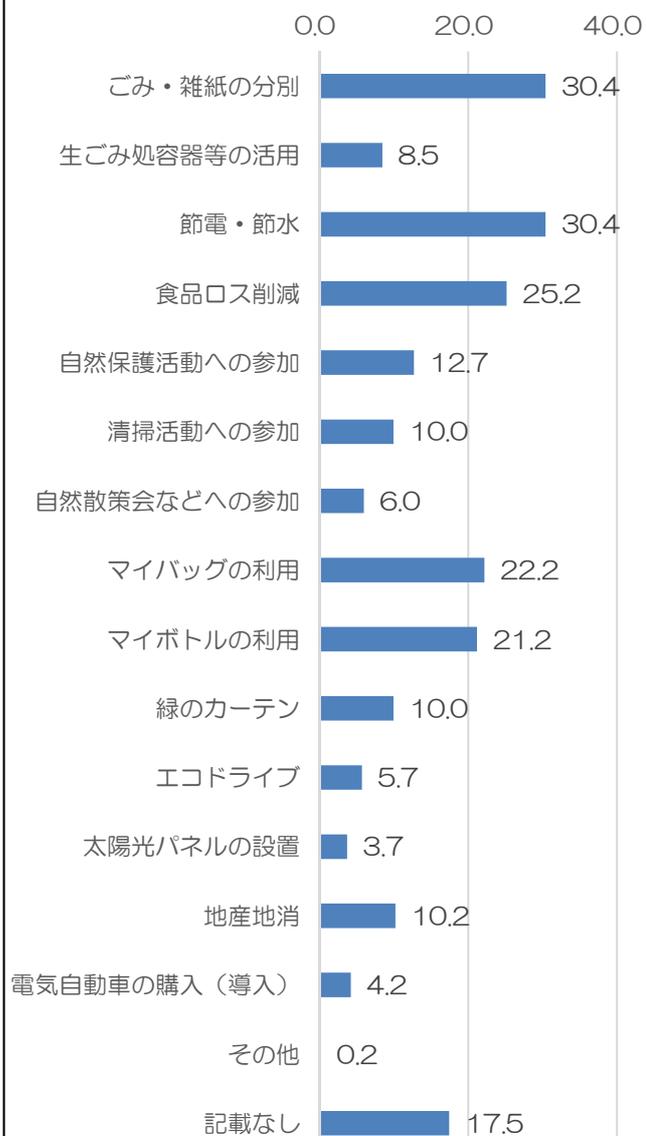
	回答数	%
ごみ・雑紙の分別	122	13.9
生ごみ処容器等の活用	34	3.9
節電・節水	122	13.9
食品ロス削減	101	11.5
自然保護活動への参加	51	5.8
清掃活動への参加	40	4.6
自然散策会などへの参加	24	2.7
マイバッグの利用	89	10.2
マイボトルの利用	85	9.7
緑のカーテン	40	4.6
エコドライブ	23	2.6
太陽光パネルの設置	15	1.7
地産地消	41	4.7
電気自動車の購入(導入)	17	1.9
その他	1	0.1
記載なし	70	8.0
計	875	100.0



(回答者数に対する各回答の比率※)

	回答数	%
ごみ・雑紙の分別	122	30.4
生ごみ処容器等の活用	34	8.5
節電・節水	122	30.4
食品ロス削減	101	25.2
自然保護活動への参加	51	12.7
清掃活動への参加	40	10.0
自然散策会などへの参加	24	6.0
マイバッグの利用	89	22.2
マイボトルの利用	85	21.2
緑のカーテン	40	10.0
エコドライブ	23	5.7
太陽光パネルの設置	15	3.7
地産地消	41	10.2
電気自動車の購入(導入)	17	4.2
その他	1	0.2
記載なし	70	17.5
計	875	—

11. 環境フェアに参加し、新たにどのような取り組みを実践しようと思いましたか。(回答者数に対する各回答の比率)



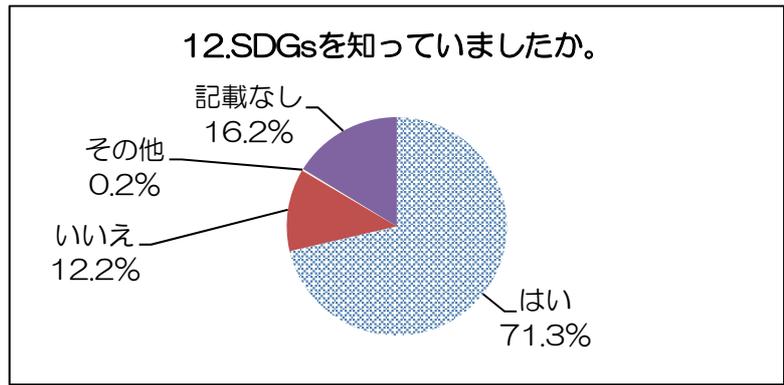
- ・①「ごみ・雑紙の分別」、①「節電・節水」、③「食品ロス削減」が上位3位の選択肢であった。
- ・①「太陽光パネルの設置」、②「電気自動車の購入(導入)」、③「エコドライブ」が下位3位の選択肢であった。

※「回答者数に対する各回答の比率」の表及びグラフでは、回答者のうちどれくらいの方が環境問題に対して新たにどのような取組を実践しようと思ったかを表している。

例えば、「ごみ・雑紙の分別」については、回答者の3分の1が「ごみ・雑紙の分別」について新たに取組を実践しようと思っていることが表されている。

12.SDGsを知っていましたか。

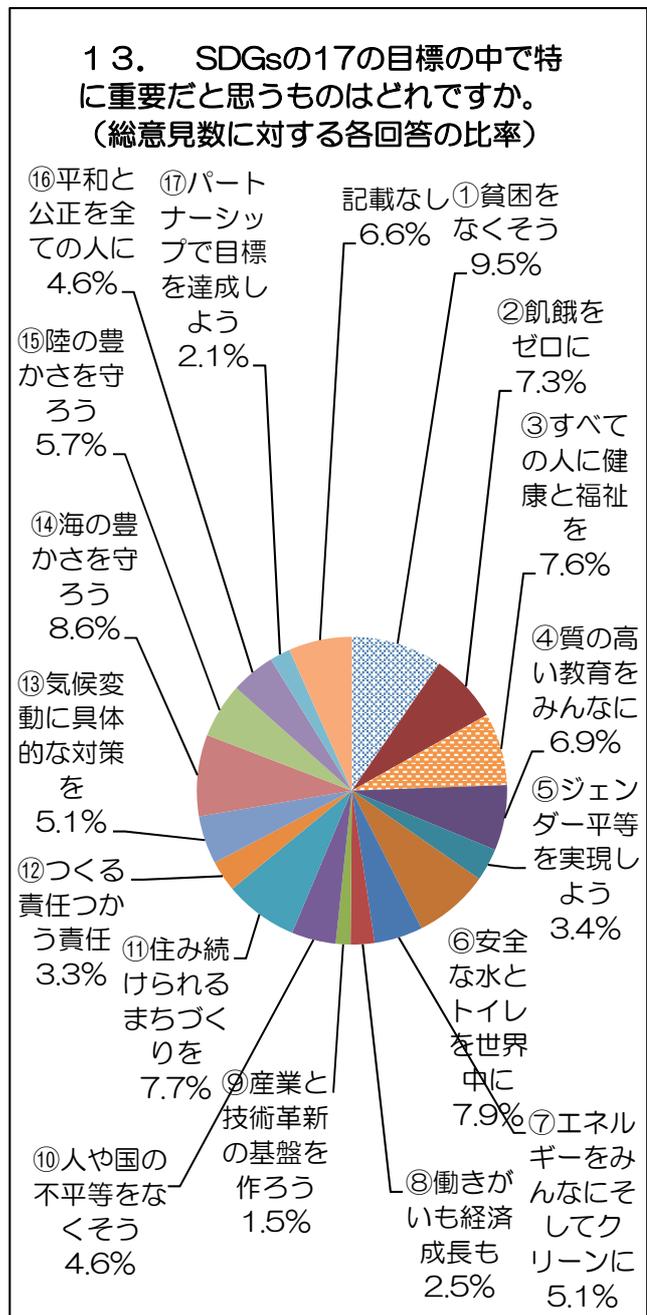
	回答数	%
はい	286	71.3
いいえ	49	12.2
その他	1	0.2
記載なし	65	16.2
計	401	100.0



13. SDGsの17の目標の中で特に重要だと思うものはどれですか。

(総意見数に対する各回答の比率)

	回答数	%
①貧困をなくそう	111	9.5
②飢餓をゼロに	85	7.3
③すべての人に健康と福祉を	89	7.6
④質の高い教育をみんなに	80	6.9
⑤ジェンダー平等を実現しよう	40	3.4
⑥安全な水とトイレを世界中に	92	7.9
⑦エネルギーをみんなにそしてクリーンに	59	5.1
⑧働きがいも経済成長も	29	2.5
⑨産業と技術革新の基盤を作ろう	18	1.5
⑩人や国の不平等をなくそう	54	4.6
⑪住み続けられるまちづくりを	90	7.7
⑫つくる責任つかう責任	38	3.3
⑬気候変動に具体的な対策を	59	5.1
⑭海の豊かさを守ろう	100	8.6
⑮陸の豊かさを守ろう	67	5.7
⑯平和と公正を全ての人に	54	4.6

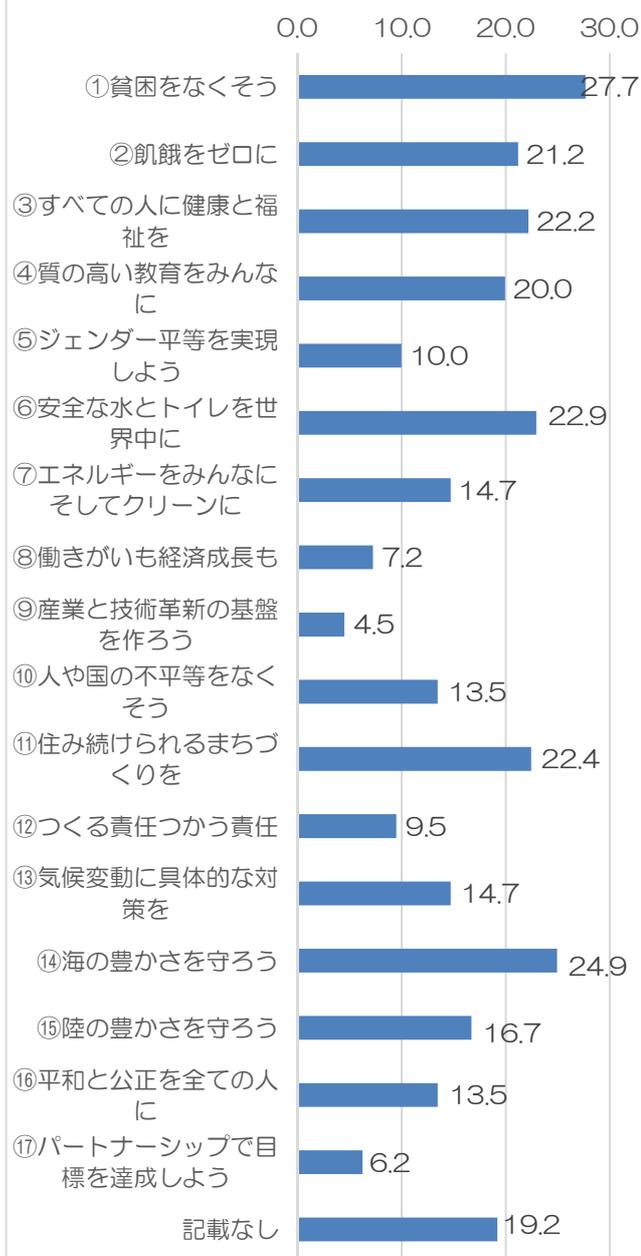


⑰パートナーシップで目標を達成しよう	25	2.1
記載なし	77	6.6
計	1167	100.0

(回答者数に対する各回答の比率※)

	回答数	%
①貧困をなくそう	111	27.7
②飢餓をゼロに	85	21.2
③すべての人に健康と福祉を	89	22.2
④質の高い教育をみんなに	80	20.0
⑤ジェンダー平等を実現しよう	40	10.0
⑥安全な水とトイレを世界中に	92	22.9
⑦エネルギーをみんなにそしてクリーンに	59	14.7
⑧働きがいも経済成長も	29	7.2
⑨産業と技術革新の基盤を作ろう	18	4.5
⑩人や国の不平等をなくそう	54	13.5
⑪住み続けられるまちづくりを	90	22.4
⑫つくる責任つかう責任	38	9.5
⑬気候変動に具体的な対策を	59	14.7
⑭海の豊かさを守ろう	100	24.9
⑮陸の豊かさを守ろう	67	16.7
⑯平和と公正を全ての人に	54	13.5
⑰パートナーシップで目標を達成しよう	25	6.2
記載なし	77	19.2
計	1167	—

13. SDGsの17の目標の中で特に重要だと思うものはどれですか (回答者数に対する各回答の比率)



- ①「貧困をなくそう」、②「海の豊かさを守ろう」、③「安全な水とトイレを世界中に」が上位3位の選択肢であった。
- ①「産業と技術革新の基盤を作ろう」、②「パートナーシップで目標を達成しよう」、③「働きがいも経済成長も」が下位3位の選択肢であった。

※「回答者数に対する各回答の比率」の表及びグラフでは、回答者のうちどれくらいの人が各SDGsのゴールについて、どのゴールが重要と思ったかを表している。

例えば、「貧困をなくそう」については、回答者の3分の1弱が「貧困をなくそう」を重要とされていることが表されている。

14.環境フェアで改善してほしい点、ご意見、ご感想などがあれば自由にお書きください。

- ソーラーカー作りが楽しかった。(小学1～3年生)
- 色々な製作、シール制あり子どもが楽しんでいました。各企業の皆さまありがとうございました。(20～30歳代)
- 野鳥観察会に参加でき有意義でした、初めての経験で自然の大切さ保護の必要性をあらためて考える機会となりました。(40～50歳代)
- まわりたいブースがたくさんあったのでまた、参加したいです。小学校にもこんな企画来たらいいと思います。(40～50歳代)

第25回ふなばし環境フェア記念講演会

本年は、25回目の節目となるふなばし環境フェアの開催を記念し、記念講演会を開催しました。

1 目的

船橋市の環境について学び、知る事によって環境について考えるきっかけをつくることを目的に、小学生以上を対象とした環境に関する講演会を行う。

2 講師

五箇 公一氏

経歴：国立環境研究所 生物・生態系環境研究センター
生態リスク評価・対策研究室 室長

3 開催日時・場所

日時 令和4年10月10日（月・祝）9時45分～11時15分

場所 船橋市民文化創造館（きららホール）

4 参加費

無料

5 当日参加人数

39組62名（申込者数：55組91名）

6 実施内容

9：30 受付開始・開場

9：45 開演、市からのお知らせ

9：50 講演

11：15 終演

11：20 アンケート、閉会

7 広報活動

①ポスター、チラシ

第25回ふなばし環境フェア記念講演会

テレビでも活躍中の五箇公一さんから学ぶ

**外来生物は何が悪いのか、
なぜ駆除するのか？**

～アライグマも危険生物！？～









外来種の画像は環境省提供
ヒアリの画像は一般社団法人自然環境研究センター提供

講師:五箇公一(ごかこういち)
経歴:国立環境研究所
 生物・生態系環境研究センター
 生態リスク評価・対策研究室 室長
専門:保全生態学、農業科学、ダニ学
出演:「全力！脱力タイムズ」
 「クローズアップ現代」
 「情報ライブミヤネ屋」他

応募方法:オンライン申請システム(下記 QR コード)、
 または環境フェア記念講演会応募・
 保護者の住所・電話番号・
 参加者全員の氏名(ふりがな)・
 子どもの学年を記入の上、
 Eメール、はがきを郵送、
 または環境政策課窓口へ提出により応募
応募締切:令和4年9月20日(火)必着

主 催:船橋市・船橋市環境フェア実行委員会 後援:船橋市教育委員会
問い合わせ:船橋市環境政策課
 〒273-8501 船橋市湊町2丁目10番25号
 電 話:047-436-2450/FAX:047-436-2487
 メール:kankyoseisaku@city.funabashi.lg.jp



②広報ふなばし(9月1日号)

③市ホームページ

④Twitter への掲載

⑤ごみ分別アプリ「さんあ〜る」への掲載

⑥児童ホーム、公民館、環境学習館での配架

8 講演会の様子



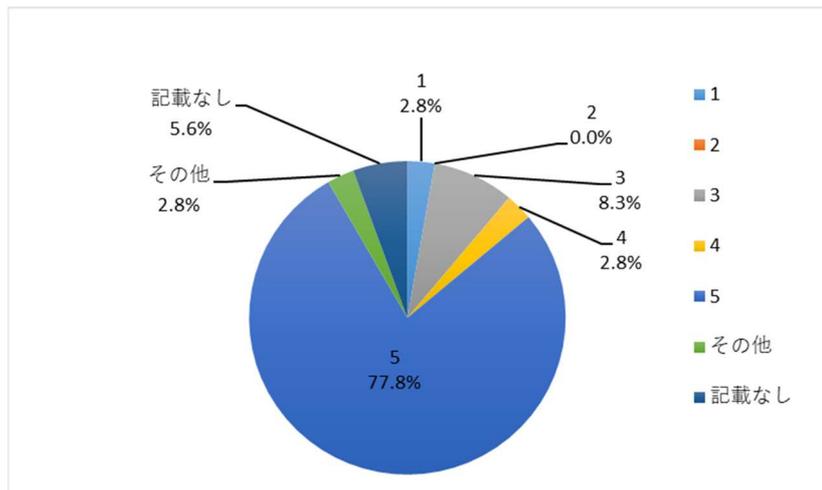
9 アンケート結果（一部抜粋）

アンケート用紙の回収枚数 36枚

・講演会の内容はどうでしたか。

「5」をおもしろかった、「1」をおもしろくなかったとした5段階の回答

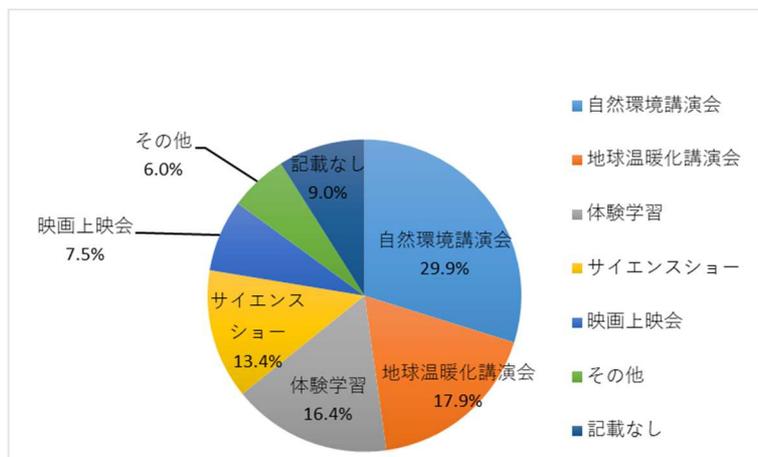
	回答数	%
1	1	2.8
2	0	0.0
3	3	8.3
4	1	2.8
5	28	77.8
その他	1	2.8
記載なし	2	5.6
計	36	100.0



・今後、どのような環境イベントを開催してほしいですか。

※複数回答あり

	回答数	%
自然環境講演会	20	29.9
地球温暖化講演会	12	17.9
体験学習	11	16.4
サイエンスショー	9	13.4
映画上映会	5	7.5
その他	4	6.0
記載なし	6	9.0
合計	67	100.0



・その他意見

- ・本日の記念講演会をまた楽しみにしています
- ・ダニの話がおもしろかったです。（しくじり先生も）
- ・すごい人だった。面白く笑わせるのは大事なんだなと思いました。
- ・壮大な問題という事が分かりました。奥深いですね、素晴らしい講演でした。

おわりに（事務局より）

第25回ふなばし環境フェアは、新型コロナウイルス感染症対策を徹底した上での開催し、2,413人と多くの方々にご来場いただきました。

アンケートの調査結果によると、小学生以下の来場者数は全体の46.1%であり、また、親子連れが全体の81.5%を占めており、家族で楽しみながら工作体験やイベントへの参加をしている様子が多く見受けられ、終日活気溢れる開催となりました。

そのほか、91.8%の方が「環境フェアに参加してこれから環境保全に関する新たな取り組みを実践する」と回答していることから、今後、環境保全活動に取り組むことが期待され、今回のふなばし環境フェアのテーマである「地球の今と未来のために」という将来に向かっての環境保全についての意識づけに繋がったものと考えております。

また、今年は25回目の節目となるふなばし環境フェアの開催を記念し、10月10日（月・祝）に「第25回ふなばし環境フェア記念講演会」を船橋市民文化創造館（きららホール）にて開催しました。

当日は、五箇公一氏（国立環境研究所員）をお招きし、「外来生物は何が悪いか、なぜ駆除するのか？～アライグマも危険生物！？～」と題し、外来生物や生物多様性等について講演をしていただき、環境に関する知識や関心をより深めることができました。

最後に、開催・運営にご協力いただきました実行委員の皆さま、出展いただきました団体の皆さま、ボランティアの皆さま、ご来場いただきました皆様、誠にありがとうございました。